

## 平成18年度第5回(8月)理事会議事録

- ◇ 日 時：平成18年8月10日(木)午後6時30分～8時22分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、竹浦、井戸田、大垣、清水、荒木、北中  
出野、山田、宮野、酒井、神農、東野、
- ◇ 欠席者：高橋、田畑、村上
- ◇ 議 長：森嶋

### 討議内容

#### I 行動報告(7月分)

- |       |                             |  |
|-------|-----------------------------|--|
| 7月1日  | 第9回大臨技糖尿病療養部会講演会出席          | 森嶋   |
| 7月4日  | 学会実行委員会出席                   | 今井 吉本 高田 清水 宮野   |
| 7月5日  | (財)IAAF世界陸上2007大阪大会委員会      | 岩本穰氏訪問 森嶋  |
| 7月5日  | 地区支部長会                      | 今井 田畑 出野 高橋  |
| 7月7日  | 大放技・大臨技合同フォーラム打ち合わせ         | 森嶋 竹浦  |
| 7月8日  | 日臨技総合管理部門会議                 | 森嶋   |
| 7月10日 | 府民健康フォーラム打ち合わせ              | 森嶋 運天 竹浦   |
| 7月11日 | 総務部会                        | 運天 吉本 荒木 山田  |
| 7月12日 | 大阪市衛生検査所立ち入り調査              | 今井   |
| 7月12日 | JICA仏語圏アフリカ臨床検査技術コース研修員選考会議 | 森嶋   |
| 7月13日 | 理事会                         | 森嶋 今井 運天 吉本 高田 竹浦 田畑 井戸田 清水<br>荒木 北中 山田 宮野 酒井 神農 東野 村上 |
| 7月14日 | 大臨技国際貢献専門委員会企画部会議           | 森嶋   |
| 7月15日 | 第1回大臨技教育フォーラム               | 森嶋 今井 運天 高田 田畑<br>山田 神農 酒井                             |
| 7月15日 | 大阪血液検査部門 奈良県染色体・遺伝子分野合同研修会  | 井戸田  |
| 7月18日 | 渉外部会                        | 竹浦 北中  |
| 7月20日 | 地区事業部会                      | 今井 田畑 高橋   |
| 7月20日 | 情報組織部会                      | 運天 井戸田 酒井  |
| 7月21日 | 府民健康フォーラム打ち合わせ              | 竹浦   |
| 7月21日 | 学術部会                        | 今井 高田 清水 宮野 神農   |
| 7月22日 | 日臨技学会あり方検討委員会               | 森嶋   |
| 7月25日 | 常務理事会                       | 森嶋 今井 運天 吉本 高田 荒木                                      |
| 7月26日 | 大阪府看護協会 豊田百合子会長訪問           | 森嶋   |
| 7月28日 | 天理よろず相談所病院臨床病理部 山本技師長訪問     | 森嶋   |

7月31日 府民健康フォーラム打ち合わせ

森嶋 運天 竹浦

7月31日 総務部会

吉本 山田

## II 経過報告

### 1. 日臨技

- ・ 従来の国際委員会を改め「国際事業推進企画委員会」とし、JIMTEF および JICA, AAMLS、IFBLS 等の事業の発展を目指すことになった。
- ・ 共済福利厚生部より各地区技師会、都道府県技師会に会員の被災調査に係る手続きに関して周知した。
- ・ 出版部より「腹部超音波ハンドブック」(販売価格 2500 円)を発刊した。
- ・ 第3回 AAMLS 学会(日本)に向けて、学会企画運営委員会を設置した。
- ・ 日臨技ホームページの見直しを進めることにした。(国民に向けての広報を考慮して)
- ・ 総合管理部門として

仮称認定総合臨床制度に対する意見として

- ①仮称認定総合臨床検査制度の究極目的
  - ②仮称臨床検査専門師数の要請数
  - ③ファーストレベル研修を修了したものを“仮称認定臨床検査技師”を追加
  - ④セカンドレベル研修を修了したものを“仮称認定指導臨床検査技師”を追加
  - ⑤仮称臨床検査認定制度機構の創設
  - ⑥仮称日本臨床検査技師研修センターの創設等の提案。
- ・ JAMT 特別委員会始動された。

I C F 戦力

近未来事業対策

医療法人経営戦略

臨床検査評価対策

学会在り方検討

### 2. 近臨技

- ・ 平成 18 年、19 年度理事を選出  
会長 湯浅宗一(京臨技)  
副会長 森嶋祥之(大臨技)、植山實(和臨技)  
監事 富永博夫(兵臨技)、川崎哲子(福臨技)
- ・ 近畿学会の件にて  
9月23日理事会にて報告。  
問題がなければ10月に決定。

### 3. 事務局

(1) 総務部 部会開催(7月11日)

①庶務

- ・平成18年度「大臨技会報」の掲載内容および編集担当について討議。発送済。
- ・平成18年度「大臨技会員名簿」の作成日程について討議した。
- ・大臨技ホームページの今後について討議した。
- ・緒方富雄候補者の選定方法について討議した。

#### ②会計

5月度収支計算書を作成した。

#### ③広報

- ・大臨技ニュース7月号を発行
- ・大臨技ホームページ更新した

#### (2) 渉外部 部会開催（7月18日）

- ・献血広報の仕方、当日の役割分担を討議した。
- ・手話講演会の今後の内容について再検討した。
- ・大放技合同フォーラムの講義内容と会場について、担当者と交渉した。

#### 4. 事業局

##### (1) 情報組織部 部会開催（7月20日）

- ・新入会員研修会（8/19予定）の企画最終決定および研修会参加者（入会1年位）の収集方法を討論。
- ・技師長会（11月18日予定）内容について、大枠（時間・場所・内容）を決定。
- ・広報のあり方  
ニュースとダイレクトメール、電話にて勧誘を考えている。

##### (2) 地区事業部 部会開催（7月20日）

- ・6月17日（土）第8回大臨技フォーラムの反省会を行う。
- ・10月7日（土）14:00～会員交流会について討議した。
- ・JICA学生大臨技の会員交流会後、懇親会を考えている。
- ・茨木健康展に関して討議した。
- ・南支部後期自由集会の輸血学会単位申請に関して討議した。
- ・前期事業報告及び後期事業計画の報告を行った。

##### (3) 学術部（7月21日）

- ・8月18日3社と近畿学会会議の打ち合わせを行う。
- ・シンポにするかワークにするか協議で正式提案をした。
- ・他府県のアナウンスを近臨技でして欲しい。  
12月第1土曜日シンポの打ち合わせ会議をした。

#### 追加

- ・近臨技  
学会演題82題集まった。  
検査センターから13題出していただけたという報告あり。

- ・ 献血数を増やしてもらうため学術部でメーリングリストにて呼びかけをする。
- ・ 健康展に参加する。

### III.第1回大臨技教育セミナーについて

#### 報告

アンケート調査の結果学生、先生がたの評判はよかった。

もっと、多職種のことを聞きたいという希望。

当面、このような形で行う予定。

#### 反省事項

会場が狭くて人が多かった。(250~260名参加)

立ち見が出たのが失敗で、220人迄にする。

次回の場合は、3月になるが学校側の先生に相談し第2回が出来るようにしたい。

### IV.第2回府民健康フォーラムについて

テーマは、「私たちの暮らしと薬・検査・栄養」

日時：平成18年10月28日

場所：大阪YMCA国際文化センター

申込みは9月末迄受付。メールで申込む。

より多くの府民の方に、参加していただけるよう声を掛け合う。

定員300席だが500席迄可能。各病院等に掲示してもらい、参加を呼びかける。

### V.公益法人制度改革について

6月に法律が公布され、一般法人と公益法人に分かれ公益法人は公益性を持ち、社会評価が認められることが基準である。(公益性が50%を占めること)

### VI.その他報告

#### 1. 8月18日に太田知事と面談。

①わが国最初の仏語圏西アフリカを対象にした細菌技術臨床検査研修を大阪中心に開催すること。

②検査技師をアピールしたい。

#### 2. 日臨技運用説明会に出席(吉本理事)

①事務権限を使用するに当たり誓約書を(代表理事、事務等)署名提出する。

②会員の受付を携帯による送信。

③情報等をパソコンにつなげる端末回線送信であったが、多用になってきたのでJAMTISに耐用するバーコードリーダーを供給する。(1台¥35000)

#### 3. 今年度より半期決算をする。

今年度は、事務の原川さんが退職するので引継ぎを兼ねて8月末で締める。

出納簿、支出伝票の提出(各部会9月の理事会に提出)

10月の理事会に決算書を提出。

#### 4. 今井副会長が「緒方富雄賞」を受賞。

11月17日に東京にて受賞。

#### IV. 議題

平成19年度近畿学会 第2回(実行委員会)

① 合同シンポジウム(合同特別企画)の進捗状況について

- ・12題(大臨技学術10題+臨床検査医学会1題+近畿衛生検査所協会1題)
- ・第3回近畿学会共同開催連絡会議で合同を記した資料配布。
- ・シンポジウムやワークショップなど分類、適正に振り分ける。
- ・12月開催の合同シンポジウム会議は、実務者会議としたい。

② 学会趣意書について

近畿学会として賛助会員に8月21日協力依頼。合同開催の学会趣意書は、臨床検査医学会と連名で後日、発送予定。

③ 備品の件について

- ・学会袋・ネームホルダー・ポスター・プレートは、企業に協賛協力依頼する。
- ・学会発表で使用するパソコン等については、共有利用依頼する。
- ・次回までに学会袋、ネームホルダーの見積もりを出す。

④ 学会のテーマ「臨床検査新時代の幕開け—協働と発展—」

⑤ シンポジウム新規設定会場第2、第3会場交渉中。

- ・10月の福井学会の視察(1泊2日)実行委員会参加予定。
- ・大阪国際会議室10階使用決定。(グランキューブ大阪)
- ・特別企画と呼ぶ。8月18日に合同シンポに分ける。

⑥ ドメイン取得・レンタルサーバについて

- ・現在、大臨技使用しているファーストサーバに加えて、新たにさくらインターネットのレンタルサーバを拡大し機能充実を考えている。

(来年、学会の準備のためにも1台追加をしたい。)

⑦ 大臨技ホームページ掲載申請依頼について

箕面市立病院からNST大会開催の案内を大臨技ホームページに掲載して欲しいとの依頼があり、採否に関して、病院固有の学会、勉強会等 理事会で決めたふさわしい規定による申請認定単位があれば採用だが、規定から外れているので今回は、否とする。

ホームページ掲載規定の見直しをする案として明分化をする。